

令和6年度秋田県職員採用大学卒業程度試験において 行政B、行政C、教育行政BにSPI3を導入します！

教養試験に代えてSPI3を導入！

特別な公務員試験対策が不要！

令和6年1月26日
秋田県人事委員会事務局

6月に第1次試験を行う行政系職務経験者採用等において、受験者の負担軽減を図るため、択一式の教養試験に代えて、ペーパーテスト方式の「SPI3」を導入するほか、論文試験Ⅱに代えて、事前提出によるアピールシート試験を導入します。

◎試験の特徴

▼ 教養試験に代えてSPI3を導入！特別な公務員試験対策が不要！

- ・ 択一式の教養試験に代えて、ペーパーテスト方式の「SPI3」を実施します。
- ・ 特別な公務員試験対策は不要です。

▼ 事前提出によるアピールシート試験を導入！

- ・ 第1次試験で実施していた「論文試験Ⅱ」に代えて、事前提出による「アピールシート試験」を実施します。

<アピールシート>

受験者の方の知識や経験などを、秋田県のためにどのように活かすことができるのかを記載するものです。詳細については、令和6年4月24日公表予定の受験案内に掲載します。

- ・ 第1次試験会場では、「基礎能力試験（SPI3基礎能力検査）」と「論文試験」のみを実施します。

<令和5年度試験>

- ・ 教養試験（択一式 40問）
- ・ 論文試験Ⅰ（論文用紙1枚 800字以内）
- ・ 論文試験Ⅱ（論文用紙1枚 800字以内）

<令和6年度試験>

- ・ アピールシート試験【※事前提出】
- ・ 基礎能力試験（SPI3基礎能力検査）
- ・ 論文試験

※ [] : 第1次試験会場で実施する試験種目

※ 令和6年度試験における論文試験の詳細については、令和6年4月24日公表予定の受験案内に掲載します。

1 対象となる試験区分

「行政B」、「行政C（職務経験者）」、「教育行政B（職務経験者）」が対象です。

行政B

卓越した実績や経験を持ち、その過程で得た精神力や行動力などの「売り」を県政の諸課題に活かせる方を採用する試験区分です。

<卓越した実績や経験の例>

- 個人・団体を問わず、スポーツや芸術・文化の分野において、国際または全国規模の大会やコンクールなどで優秀な成績を収めた。
- 海外留学、海外勤務などを経験した。
- 青年海外協力隊、高度な社会貢献活動（ボランティア活動、NPO活動）などに参加した。

など

◎ 受験年齢：21歳～34歳

行政C（職務経験者）、教育行政B（職務経験者）

行政系の職務経験者の方を採用する試験区分です。

◎ 受験年齢：21歳～60歳

◎ 職歴要件：民間企業等における職務経験年数（会社員、自営業者等）を5年以上有しているか、国家公務員または地方公務員（秋田県外の地方公共団体に限る。）の職務経験年数を5年以上有している必要があります。

2 試験日程（予定）

受験案内の公表	4月24日
受験申込受付	4月24日～5月15日
第1次試験 (※1)	4月24日～5月24日 ○ アピールシート試験【※事前提出】 6月16日 ○ 基礎能力試験（SPI3基礎能力検査） ○ 論文試験
第2次試験	7月上旬 ○ 適性検査 ○ 面接試験1回目 7月下旬 ○ 面接試験2回目(※2)
最終合格発表	8月上旬

(※1) 指定の期間内にアピールシートを提出していただきます。その後、指定の会場（秋田県と東京都に設置予定）で、基礎能力試験と論文試験を実施します。

(※2) 「行政B」については、プレゼンテーション面接を実施します。

※この資料に掲載している内容は、全て掲載時点での予定であり、今後、変更になる場合があります。確定した情報については、令和6年4月24日に公表予定の受験案内を確認してください。